

元気でいてね、
おじいちゃん・おばあちゃん

庄内保育所

9月18日、ケアハウスかずきの敬老会に庄内保育所の園児が招待されました。かずきの皆さんが子どもたちを待ち構えてくださり、さっそく元気よく歌や踊りを披露しました。子どもたちの歌に合わせて一緒に口ずさんでおられる方もありました。

ねじり鉢巻きで、「イエー！」と、大きなかけ声をかけながらの踊りに、「元気な子さんだね」と、拍手と声援をいただき、子どもたちも張り切っていました。



ねじり鉢巻きをしめて、元気いっぱい踊りを披露する子どもたち



おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に、ビーチバレーボールをして遊びました

また、おじいさんやおばあさんと一緒にビーチバレーボールをしました。ボールが来るたびに歓声が上がリ、子どもも大人もにこにこ顔。短い時間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。子どもたちにとっても、お年寄りの方との交流で人との関わりの大切さを学ぶことができました。「いつまでも、元気でいてくださいね」「また、来てね」なごり惜しそうにかずきを後にした子どもたちでした。

名和つ子
子育て支援

人権交流センター前庭の色とりどりのコスモスが、秋風に揺られながら子どもたちの帰りを待っています。また、玄關では、みんなで栽培したジャイアントかぼちゃが出迎えています。夏休みには、収穫祭や野外体験、集団遊び等で仲間と共に行ういろいろな体験をしました。中でも自然の中で過ごす子どもたちの目は、輝いています。

また、毎日のプログラムの中で学習態度も定着し、当番活動も進んでいたり、協力したりする姿も見られ、昼食作りのクッキング教室もとても喜んでいました。

収穫の秋になり、9月11日には稲刈りをしましたが、初めて稲刈りをする子がほとんどで、けっこう時間がかかりました。途中でイモリやカエルを見つけ、喜んで遊

びながらする

ひょっこり現れたかわいいコウモリ(人権交流センター中庭の朝顔の棚)



自然の中で輝く
子どもたち

あすなる児童館

子もいました。終わってから食べたおはぎと豚汁は、あっという間になくなってしまっただけ好評でした。

田んぼの3分の1は庄内小学校5年生が授業の一環として、田植えから稲の栽培体験をしています。高学年ともなると、刈るのも束ねるのも手際よくこなしていました。

10月には、脱穀と収穫祭も予定しています。



船上山 ます返し滝の滝壺にて